

2012.
5月号

広報～風・菜・樹
ふなき便り

社会福祉法人 扶老会 障害福祉サービス事業グループ

障害福祉サービス事業Grインタビュー



ハイツふなき

生活支援センターふなき

ヴィラふなき



サムラ



～新人職員が各事業所に疑問・質問を聞いてみました～
インタビューは次のページへ！！

障害福祉サービス事業Grインタビュー



ハイツふなき



インタビューしちゃいます♪

Q：生活訓練の内容は何をされているのですか？

A：地域で生活したい方の為に、お金を計画的に使う練習をしたり、一人で食事が出来る練習をしたり、上手なコミュニケーションの方法を勉強したりしています。また、プログラムの参加や他の利用者さんと行動を共にする事で、生活リズムを身に付けたり、協調性を養う事が出来ます。

Q：就労継続支援B型では、どんな仕事をされていますか？

A：自転車の部品の組み立てで、細かい作業から大きい作業まで個々に合った作業内容で行ってもらっています。



ヴィラふなき

Q：ヴィラではどのような業務を行っているのですか？

A：ケアホーム・グループホームとして、利用者さんの生活の場として運営しています。

Q：ヴィラふなきの自慢できることを教えてください。

A：利用者さんが施設のことをよく知っているので、行事や支援に協力的です。また、職員が個性豊かで良い支援ができていると思います。



生活支援センターふなき



Q：センターふなきでは、宇部市の地域生活支援事業として相談支援を行っていますが、どのような相談内容が多いのですか？

A：相談内容は福祉サービスの利用についての相談が最も多く、相談方法は電話による相談が多いです。とても自然が豊かな場所に立地していますので今後は来所による相談の受け付けも積極的に行っていきたくと考えています。

Q：同様に、宇部市の地域生活支援事業として障がいをお持ちの方の日中一時支援を行っておりますが、どんな方が多く利用されているのでしょうか？

また利用される理由というのはどのような理由が多いのでしょうか？

A：利用される方の多くはお一人暮らしをされていてずっと一人で過ごすよりも日中いろいろな人と話をして気分転換をしたい、友達を作って余暇を充実させたいと考えておられる方たちが利用されています。

利用される理由も作業や仕事は難しいけど、どこかに出かけたいと思い利用を考えられる方が多いように感じています。

立地は宇部の端にありますが送迎サービスにより宇部市・山陽小野田市全域と美祇市の一部をカバーしています。

Q：こういった人が利用されているのですか？

A：精神、知的、身体に障害のある方々が利用されています。サムラで頑張って働いていきたい方、サムラである程度訓練して一般就労を目指す方が来られています。

Q：利用されている方の1日の流れを教えてください。

A：大きく分けてレストラン、パン工房、厨房、の3つの部署がありますが、まずは開店準備から！掃除に下ごしらえから始まります。パンは焼き立てを提供できるよ

サムラ



次回から各施設を詳しく紹介して行きますのでご期待ください。



新緑の季節！！お出かけして来ました。



～ハイツ～

5月12日にハイツあゆみの会として、常盤公園へ行き、散策や寄せ植え体験をおこなってきました。

まさに散策日和で、色とりどりの花や、いろいろな形の彫刻、熱帯植物園でさまざまな植物を鑑（観）賞し、皆さん楽しまれていました。

～生活支援センター～

江汐公園へ満開のつつじを見に行ってきた。当日は暑かったですが、スポーツをしたり散歩をしたり、皆さん楽しまれていました。



メンバーさんQ&A！

Q 行ってみたいところはどこですか？

ハイツ

- ・江汐公園
- ・イチゴ狩り
- ・壇ノ浦
- ・日の山公園

ヴィラ

- ・秋吉台
- ・角島

センター

- ・山口県出身なので県内を回ってみたい。
- ・北海道へ行って美味しいものを食べてみたい。
- ・沖縄へ行ってゆっくりしたい。

サムラ

- ・ハウステンボスに行って見たい！
- ・AKB・ハイセイジャンプ・K i m aのライブに行きたいな。・・・チケット取れないかな？
- ・宮島に行って、観光や散策・・・後は平和記念公園なんかもいいかも？

スタッフちゃんねる



私は1年程前まで東京の福祉施設で働いておりました。その頃と言えば、東北で大地震がありました。

東電管内であった為、特に真夏の計画停電を脅威に感じながら、当時事業所の節電担当として苦心した思い出があります。

また、前職を退職してから、秋に東北（宮城・福島）へバイクで行きました。がれきの山や倒壊した家々を間近で見、泊まった仙台の宿では夜中に体感出来る地震が数度ありました。

95年、神戸の地震の時、大学生で京都に住んでおりましたが、西宮までバイクで物資を運んだ記憶があります。

現代社会は、今回の地震災害もあり、政治も経済も低迷しています。

そんな状況下で自身はどう生きるべきなのかをずっと考えておりました。

関東から離れ、実家のある山口県へ越してきました。山口県は住みやすい所だと感じています。

周囲に当たり前がある、身近なものには良いものがたくさんあります。

今の私は、それを再認識・再評価し、多くの人に伝えていきたいと考えています。

木村 守孝



逢坂地区自治会の川きい作業

5月6日逢坂地区の川きり作業（溝そうじ）に地活の皆さんが参加して来ました。地区の自治会活動として毎年参加しています。

道具を準備して・・・



いざ！出陣です！！

水路のゴミをきれいに
取り除きました。



榎谷施設長の

I can do it !

人生に必要なもの3つ ～勇気と元気がほしいときにはこの1本

皆さんこんにちは。東日本大震災から1年以上が経ち、新しい生活を始められた地元の方々の報道をよく観るようになりました。そんな姿を見ながら私が思うのは「家族や財産を失い、その絶望感の中で生きていくというのはどんな気持ちなのだろう。何がこの人たちを支えているのだろう」ということです。

皆さんは「『人生に必要なもの3つ』言って」と言われたら、どう答えますか？「お金、命、優しさ」と言われている方もいらっしゃるようで、それはまたとても良い答えだと思います。私は・・・「嫁さん、優しさ、希望」です・・・かね。たぶん。

ところで「ショーシャンクの空に」という映画をご存知ですか？冤罪によって投獄された銀行員が、腐敗した刑務所で希望を持ち続けて生き抜く姿を描いた作品です。物静かなたたずまいを見せるその元銀行員は、知識と不屈の精神によって、尊厳を取り戻し、そして自らの運命の切り開いていくのです。

ただ単に、日常生活の中で使っている「希望という『言葉』」ではなく、自分の中に持ち続ける、人に言うこともない、どのような逆境の中にあっても諦めず、何年かかっても現状を打開するために日々コツコツ努力する力の源となる「希望」。その努力が実った瞬間の達成感は、想像を絶するものでしょう。私は映画をよく観るのですが、その中で最もその「希望」というものについて教えられ、考えさせられ、ストーリーとその結末に感動し、観終わった後もしばらく茫然としてしまったのがこの映画です。機会がありましたら、一度ご覧ください。お勧めです！

榎谷

CHECK!



ハイツふなき
ヴィラふなき
生活支援センターふなき
サムラ

ホームページ <http://www.furoukai.jp/>

〒757-0216

社会福祉法人 扶老会 障害福祉サービス事業グループ

(0836) 67-0188 自立訓練・宿泊型自立訓練・就労継続支援B型
(0836) 67-1883 グループホーム・ケアホーム
(0836) 67-2464 相談支援事業・日中一時支援
(0836) 67-0171 就労移行支援事業・就労継続支援B型

ブログ <http://www.furoukai.jp/cms/heightsfunaki/>